

第1回 WRJ AFRICA パートナーシップラン in 稲城を開催



スタート



金子実行委員長と支援国タンザニア国歌独唱の Sunny さん

9月29日(土)、『第1回 WRJ AFRICA パートナーシップラン in 稲城』を開催いたしました。この大会は、稲城市の後援を得てワールドランナーズ・ジャパン(WRJ)が初めて稲城で行ったランニング大会です。3時間走(リレー)の25チームに、ボランティア・スタッフを加えた約120名が参加し、自然豊かな稲城中央公園総合グラウンドで行いました。あいにく当日はスタート前から雨が降り肌寒く、必ずしも良いコンディションではなかったものの、全チームが3時間を走り切りゴールしました。雨の中、健闘された選手の皆さま、また運営に携わっていただいたボランティアの方々、本当にありがとうございました。

開会式では、WRJのアンバサダーでもある歌手 Sunny さんに支援国タンザニアの国歌独唱をお願いし、国旗掲揚を行いました。また、競技中の補給食としてバナナ、すだちの他、手作りのサモサやチャイを用意しました。参加者の中には、上位入賞を狙うグループ、ランニングを通して仲間と交流を楽しむチーム、仮装して走る人等、そのスタイルは様々でしたが、大会を楽しんでいただけたなら幸いです。

今回の大会開催に際しては、株式会社モンテローザ「マラソン大会盛り上げ隊」様から食事券を、また徳島県神山市にサテライトオフィスをおく株式会社ソノリテの江崎社長からは徳島県産すだちを提供していただきました。ご支援に感謝致します。

初回大会でもあり至らぬ点があったかと思いますが、「チームのメンバーと楽しく走れた」「アフリカに貢献もできて有意義だった」という感想も聞かれ、嬉しく思います。参加費から経費を除いた余剰金や寄付金は、タンザニアの学校建築や貧しい家庭の子供達への奨学金等、WRJのプロジェクト資金として使わせていただきます。

また来年、皆さまに参加してもらえる様、更に良い大会を創っていきたく思います。引き続きワールドランナーズ・ジャパンへのご支援をお願い申し上げます。

第1回 WRJ AFRICA パートナーシップラン in 稲城 実行委員長 金子 良太(WRJ 副代表理事)

～第1回 WRJ AFRICA パートナーシップラン in 稲城～

第1回大会「上柚木オールスターズ」優勝

3時間の部：参加 20 チーム、1.5時間の部：参加無し

1位(44周) 上柚木オールスターズ

2位(41周) すずらんC

3位(41周) 清流疾走ランナーズ

※2位と3位は、通過点時間差で判定。

3時間走に 84 人、20 チームの参加を頂きました。加えてスタッフ・ボランティア(名簿の赤の太字で表示)17 人、5 チームも一緒に楽しく走らせて頂きました。

<12時時点での気象庁データ(府中)>

降水量・0.5mm 風速・1.1m/s (西北西)

気温・19.1℃

<チャリティー> 104,940 円

参加費+寄付金一開催費用

<スタッフ・ボランティア> 33 人

株式会社モンテローザ「マラソン大会盛り上げ隊」様から食事券、株式会社ソノリテ（徳島県神山町・サテライトオフィス）様から徳島県産すだちを提供いただきました。ありがとうございました。



WRJ 支援国 タンザニア連合共和国

(United Republic of Tanzania)の国旗

連合共和国成立前のタンガニーカとザンジバルのそれぞれの国旗をもとに、現在のタンザニア連合共和国の国旗が1964年に制定された。タンガニーカの国旗は、青・黒緑、ザンジバルの国旗は黒・黄・青が使われていた。タンザニア国旗において、黒は人々、緑は大地、青は海、金色（黄色）は鉱物資源を表しているといわれている。

稲城大会レポート (WR 運営委員 杉浦 正宣)

3時間走なのでスタッフも走ろう、という事前連絡がありましたが、Gパンとカジュアルシューズで会場に行ってしまう、はじめはレース運営に徹しようと思っていました。しかしスタッフ仲間が走っているのを見て、やっぱり走りたくなりスタート地点へ。襷を受け取ったとたん気合が入りすぎて、最初の坂を一気に登ってしまい、後半息切れ！それでも一周では物足りず、声援にも後押されて二周走りました。走るって気持ちいい！仲間と走るってほんとうに楽しい！今回は、仮装したランナーや、スタッフの声援に応えてくれたランナーの方が今までの大会よりも多かったような気がします。私と同じように仲間と走る時間走の楽しさを実感していただけた方が多かったのではないのでしょうか。私たちと「一緒に」走ってくださった参加者の方々、ほんとうにありがとうございました。来年もまた一緒に走りましょう！



優勝チームのゴールシーン

本大会を創作した 33 人のスタッフ・ボランティアです。赤・太字の方は、ランにも参加していただきました。感謝です。



畔蒜 克昌	佐藤 高正
飯田 正一	嶋永 誠二
市川 健太	鈴木 香子
江崎 礼子	杉浦 正宣
大野 みどり	田口 達
Sunny	竹田 憲一
大矢 理太郎	谷口 友香
大淵 秀仁	中田 彰生
岡林 あす香	丸川 櫻子
小川 望	矢崎 芽生
加藤 典宇暉	和田 基靖
金子 良太	佐藤 拓実
菊地 広孝	清水 琴詠
久保 順子	高橋 遼
小泉 江里子	寺田 真実
佐々木 教雄	中平 有咲
佐藤 高志	(敬称略)

～WRJの30年を写真で振り返る-その2(1999年～2008年)～

1999年 第10回アフリカプロジェクト



本件、前号掲載は誤りです。本号に再掲しお詫びします。

SCR 前夜祭



第11回 SCR

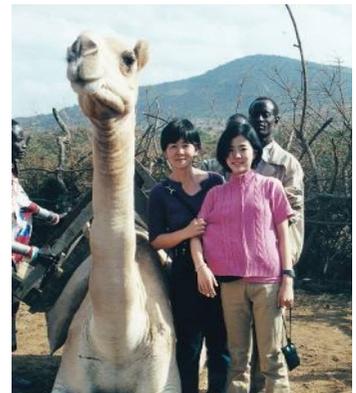


2000年

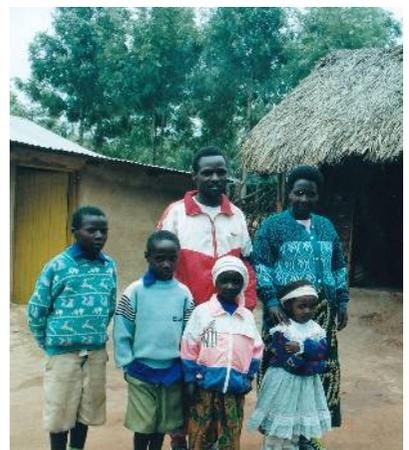
第11回アフリカプロジェクト



第12回 SCR



この年、2000年2月、新春ランニング感謝祭の前身と成るミレニアムランを開催、WRJのメンバー7人の参加でスタート。WRJ総会に合わせたランイベントとして2000年をお祝いして走ったのが始まりです。



2001年

第13回 SCR



第12回アフリカプロジェクト



2002年

第14回 SCR



第13回アフリカプロジェクト



第3回感謝祭



2003年

第15回 SCR



第14回アフリカプロジェクト



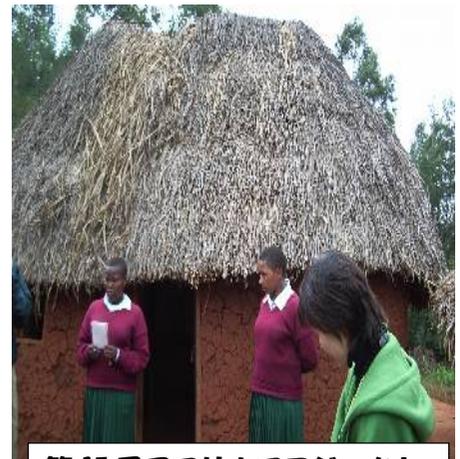
第4回感謝祭



WRUS エミール来日河口湖参加

2004年

第16回 SCR



第15回アフリカプロジェクト

第11回雨のCR



2005年

第17回 SCR



第12回 CR



2006年

第7回感謝祭



第18回 SCR 前夜祭



第13回 CR



2007年

第19回 SCR ファイナル大会



第8回感謝祭



第14回 CR



2008年

第9回感謝祭



第15回 CR



第19回アフリカプロジェクト



WRJ 第 8 期通常総会の報告(2018 年 9 月 1 日(土))

かわさき市民活動センター会議室(最寄り駅:武蔵小杉駅)にて、総社員数 35 人に対し、出席社員数 24 人(委任状出席、書面表決を含む)総会は成立しました。議長に金子副代表を選任し、総会に付議された全議案は満場一致を持って可決されました。加藤代表から、1989 年設立以来、この 8 月で 30 年目に入ったことと、WRJ には、専従者はいないが、様々な背景やスキルを持った皆様の継続した参加が、WRJ のスペースを可能にしていることへの承認と謝辞が述べられました。

サポーター(賛助会員+寄付者)と正会員の皆さん、貢献ありがとうございます(2017 年 7 月~2018 年 6 月)。

秋山 和美	梅原 実	佐々木 清香	多田 育代	平田 恵子	村上 敏雄	大淵 秀仁	鈴木 香子
阿久津 晃	大木 直美	流石 亨	土田 耕三	平野 由梨子	村上 隆一	柏 正俊	鈴木 経彦
芦名 伸明	大越 宏樹	佐藤 洋二	角田 真樹	藤崎 保江	村瀬 匡範	加藤 典宇暉	田口 達
荒木 安喜子	大沼 敦子	佐藤 良子	土井 研	藤島 政彦	毛利 十紀子	金子 良太	竹田 憲一
荒木 友子	大橋 雄一	四宮 綾人	徳永 洋子	藤田 博久	山口 勝之	上川路 正信	田中 克彦
飯田 恵理子	大村 理紗	清水 誠	豊崎 諏訪男	細井 八千代	山下 沙羅	串橋 徳昭	津川 芳己
飯田 正一	岡島 知加	清水 幹雄	豊田 佳美	細田 晶子	山下 裕昌	久保 正義	土屋 祐巳子
石橋 三男	岡林 あす香	下西 昭南	長崎 政和	前島 真織	山下 沙羅	小坂 雪雄	徳永 京一
一ノ枝 亮輔	粕谷 明彦	白井 恵子	永田 宗武	牧岡 洋子	山田 努	斎藤 和世	中田 彰生
稲垣 強	加藤 一枝	白取 朝子	永田 純	松井 清美	山田 美帆	齋藤 健三	樋口 和憲
稲垣 陽子	川村 純	白取 麻実	野坂 良勝	松川 誠二	山室 安芸子	佐々木 教雄	細貝 博
今井 隆之	陸井 大三	鈴木 佐和子	野坂 あゆ美	松川 文子	湯山 花子	佐藤 高志	松川 文子
岩井 暁子	國廣 貴朗	鈴木 教義	萩生田 良志美	三田 正二	吉岡 純子	佐藤 高正	矢崎 芽生
石見 健	黒沢 満	砂長谷 浩一	萩原 卓郎	三田 裕の	石川 太三	佐藤 透	山田 晃弘
宇佐美 弘子	古角 頼子	砂長谷 直美	原田 芳明	三田 富美子	内田 浩之	清水 宣子	山本 誠
宇野 勇	坂井 誠	住吉 健	平川 敬子	宮崎 洋介	浦 義行	杉浦 正宣	和田 基靖

WRJ 創立 30 周年記念

アフリカプロジェクトツアーのお知らせ

実施時期:

2019 年 6 月下旬~7 月中旬(10 日間を予定)

訪問先: WRJ 支援国

ケニア(ナイロビ)、

タンザニア(アリユージャ、ブル、他)

費用: 40~50 万円/1 人

プロジェクト訪問後のサファリツアー含む

問い合わせ: info@wri.jp

WRJ 事務局(044-949-1068)



マオ選手の河口湖マラソン優勝報告
タンザニア大使館を訪問(1993.11.29)

柏 正俊 理事 退任のご挨拶

私が WRJ のイベントに初めて参加をしたのは 1990 年 6 月 10 日の第 1 回 SCR でした。加藤さんとの出会いはその前の年だったと記憶しております。1992 年 12 月 20 日神田駅前の庄屋で加藤さんからアフリカプロジェクトメンバーのランニングコーチを依頼されたことが本格的な参加の始まりでした。翌年 3 月 14 日最初の練習会を皇居で 6 人で開催(のちに小坂さん提案で定期ランとして今日に至る)。その打上げでの席で「コーチがアフリカに行かないのは働かない」と強く背中を押され、5 ヶ月後にはアフリカを訪れておりました。マウントメール国際マラソンは 13 名全員が完走し貢献のために走ったメンバーからは今でもパワーを頂いております。月日は流れ、1996 年 2 月 3 日に理事に就任、副代表も含めて 22 年間光栄にも理事の立場を執る機会をいただきました。プロジェクトマネジャーは 23 回に達し、幾多の困難も乗り越えられたのは皆様の支えの賜物と深く感謝をいたしております。そしてかけがいのない人生を WRJ とともに歩んで来れたことを誇りに思います。これからもアフリカの未来のために WRJ の活動の輪がさらに広がっていくことを心から願っております。長い間ありがとうございました。

第20回 ワールドランナーズ・ジャパン(WRJ)新春ランニング感謝祭

一走ることで貢献できてありがとう 開催のお知らせ

開催日：2019年2月3日(日)9時受付開始

受付場所：川崎市古市場陸上競技場

コース： 競技場をスタート・ゴールとし、多摩川河川敷
ハーフマラソンコースの一部を使用する。

種目：ハーフマラソン、10km、5km

参加費：3,000円(中学生以下1,500円)



申込締切 WRJ 事務局：2019年1月21日(月) (WRJのHPからの手続きは、手数料無料)

エントリーサイト：2019年1月4日(金)

WRJ主催の3つの練習会のご案内

定期ラン(since1994)

WRJではランナーの交流の場として毎月第二日曜日に定期ランを開催しています。

皇居周回コース(1周5km)で、平川門前をスタートし、走力に合わせて1~3周を走ります。(年に数回、皇居以外の多摩川や荒川等で開催しています)。

終了後神田駅周辺で懇親会を開催しています。「魚民」など

今後の開催予定

第294回 11月11日 皇居周回コース

第295回 12月9日 皇居周回コース

第296回 1月13日 皇居周回コース

11月から2月まで冬時間として10分ないし20分繰り上げます。集合は、神田駅北口改札前14時30分、あるいは皇居平川門前(竹橋駅)15時10分です。時間が染み付いている常連の方はご注意ください。

「てけらん」☆皇居Run@平日夜(since2016)

平日夜の時間帯に皇居周回コースを歩いたり、走ったり、気楽に参加できるような機会を提供しています。仕事帰りに参加されるとリフレッシュできて元気になりますよ。初心者・初参加大歓迎です。

是非ご参加ください!

田口 達(WRJ 運営委員)

11月も開催予定です。

参加希望、ご質問のある方は、田口まで(WRJホームページ)ご連絡ください。連絡が取れない場合はWRJ事務局まで 044-949-1068

不定期ラン(since2013)

定期ランの参加者が、街や季節を楽しむランとして企画。恒例となったクリスマス横浜ランを今年も開催します。昨年は、石川町駅~中華街~山下公園~大棧橋~港の見える丘公園~山手通等を約10km、「メリークリスマス」と連呼しながら、子どもたちにお菓子をプレゼントのスロージョグでした。銭湯で汗を流した後は、おなじみの横浜中華街「酔龍」で食べ飲み放題に挑戦。一緒に走る方、待ってます!

開催日時

12/24(月・振) 14:30 JR 石川町駅

「酔龍」を予約しますので要連絡です。

定期ラン不定期ランへの参加希望・ご質問

定期ラン連絡用メール(teiki-run@wrj.jp)をお願いします。定期ランマネージャー佐藤、和田理事に届きます。※連絡が取れない場合はWRJ事務局まで (044-949-1068)

編集後記

徳永 京一(WRJ 副代表理事)

WRJ 事務所から4kmの稲城中央公園総合グラウンドで第1回パートナーシップランを実施しました。初めて駅構内のポスター掲示やチラシの新聞折り込みを行いました。初めてのことは、ワクワクしますね。第8期で柏さんが理事を退任されました。運営委員は継続されるとのことです。今後ともよろしく願いいたします。